

■ 競技上の注意

本大会は現行の日本卓球ルールを適用する

1) ボール、用具、服装等について

- ・試合球はニッタク・ヴィクタス・バタフライのボールから選択する。選手が互いに異なったメーカーのボールを選択した場合はトスによって試合球を決定する。
- ・ラバーは、ラケット本体の外周いっぱいまで、しかも外にはみ出ないように覆うものとする。粒高ラバーの粒の欠損については認められない。
- ・ユニフォームはJTТАの公認マークが付いたものを着用する。対戦においては相手と同一のユニフォームであってはならない。同一の場合は主審がトスによってどちらが換えるかを決定する。各選手は色・柄の異なった2種類以上のユニフォームを用意する。
- ・学校対抗、ダブルスは同一のユニフォームを着用するものとする。ただしシューズ、スカートについては同系色のものであれば着用できる。

2) 競技中の確認事項

- ・ベンチアドバイザーはチームの監督もしくは高体連登録のある外部指導者、チームの選手とする。試合途中でコートを離れてもよいが、以後はそのコートに復帰できない。
- ・学校対抗でベンチに入れる選手は当該校の監督と登録されたメンバーのみ7名までとする。
- ・試合前の練習は片面3本または1分以内とする。
- ・ラケット、正規サービス(16cm以上のトス等)、促進ルールについて正しく理解すること。
*促進ルール:ゲーム開始後10分を経過しても終了しない場合に適用。ただし、双方の競技者または組のポイントの和が18ポイント以上の場合には、促進ルールは適用されない。
- ・ゲーム間の休憩、アドバイスは1分以内とする。
- ・個人戦の抗議は競技者のみが行うことができる。団体戦での抗議はチームの監督のみ行うことができる。
- ・競技者、監督、アドバイザーは相手競技者に対し不当な影響を与え、観客に不快感を与え、またはそのゲームの評判を落とすような仕草や態度を慎まなければならない。
- ・タイムアウト制は学校対抗の準決勝、決勝、北信越決定戦のみ実施する。
- ・応援については、他のコートの試合に配慮をする。

3) 遅延行為・5秒ルールについて

- ・競技は1マッチをとおして、継続的でなければならない。次のような場合は遅延行為とみなす。
(なかなか球拾いに行かない、帰ってこない。プレーの再開が遅い。)
- ・テーブルについてからプレー再開までの時間は、5秒を目安とする(5秒ルール)。

■ 進行上の注意

- 1) ベンチは番号の若い方(団体・個人とも)が本部側に向かって左側。
- 2) 1日目はダブルスを決勝まで行う。北信越大会代表決定戦あり(男女共に6組)。
- 3) 2日目は女子学校対抗より行う。2台使用。番号の若いコートに整列し、挨拶。北信越大会代表決定戦あり。(時間短縮のため団体戦はプログラムの順番にならない場合あり)
- 4) 3日目はシングルスを決勝まで行う。北信越大会代表決定戦あり(男女ともに12名)。
- 5) 大会当日の練習コート(メインアリーナ1~24 サブアリーナ25~38)

| | | | | | |
|--------|-------|--------|---------|---------|------------|
| 6/2(金) | 北信1~6 | 東信7~12 | 中信13~18 | 南信19~24 | ※25~38はフリー |
| 6/3(土) | 北信1~6 | 東信7~12 | 中信13~18 | 南信19~24 | ※25~38はフリー |
| 6/4(日) | 北信1~6 | 東信7~12 | 中信13~18 | 南信19~24 | |

■ 感染症対策について

1) 大会参加にあたって

○参加者の注意事項

- ・発熱や咳・咽頭痛など風邪症状を含め体調不良の場合には、無理せず大会参加を自粛すること。事前の体調観察を行い大会へ参加すること。

※臨時休業中の大会参加については、陽性者以外は検温等により健康観察を行い体調不良でないことを確認の上、学校医の助言等を踏まえて学校長の判断により公式大会に参加できる。(県教委)

- (2)各自でマスク(不織布)を持参し、試合時・練習時以外はマスクを着用する。
- (3)こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒をする。
- (4)感染防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示には従う。

2) 競技中について

- (1)試合前後の握手は行わない。
- (2)ベンチでの声出し応援はマスク着用して行う。

3) 会場使用上の注意

- (1)観客席ではマスク着用をお願いします。また、密にならないように間隔を空けて座る。
- (2)ゴミの始末は各校で責任をもって、放置しない、汚さない等、全て持ち帰る。

■ その他

- 1) 貴重品、財布等の管理は自己で管理を徹底する。または、各校の顧問が管理する。
- 2) 撮影動画等SNSへの公開は他校選手の肖像権の関係でトラブルになる可能性があります。許可なく公開をしないでください。